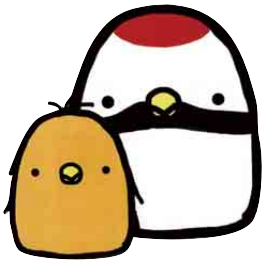
広報 つるい

平成29年 8月号

No.672

鶴居村
TSURUI VILLAGE
80th ANNIVERSARY

未来に躍べ 郷土の誇りと 鶴の里



鶴居村マスコットキャラクター
「つるぼー」

今月の主な話題

■村の話題・・・・・・・・・・2～4

■役場からのお知らせ・・・・・・5

■消防署からのお知らせ・・・・・6

■官公庁などからのお知らせ・・・7

育て上げられた自慢の体型
第50回鶴居村家畜共進会

6月2日、今回で記念すべき第50回目を迎えた鶴居村家畜共進会が開催され、各農家が日ごろから丹精込めて育てた乳牛41頭、馬14頭が出陳されました。

乳牛の部では、厳正なる審査のもと、清和農場（茂雪裡）が出陳した「スプリングセプテンラバンガード」が経産牛の部最高位とあわせてグランドチャンピオンに輝きました。また、未経産牛の部最高位には、松下雅幸さん（中雪裡南）が出陳した「MSアールチェマツカチェンジョー」が輝きました。

馬の部では、松井紀行さん（支幌呂）が出陳した「琴舞姫」が最高位に輝きました。

牛の部での審査の様子。どの牛も素晴らしく、甲乙つけがたいとの評価がされました。

堂々たる発表ぶりでした
第38回鶴居村中学生意見発表会

6月23日、今年で38回を数える鶴居村中学生意見発表会が開催され、鶴居、幌呂両中学校から選出された8名がそれぞれのテーマで発表を行いました。この意見発表会は、発表を通して社会の一員としての自覚を深めることなどを目的に行われているもので、発表の態度や論調なども審査の対象になります。

当日は各中学校の生徒、寿大学・大学院の学生や父母など大勢の観客が見守る中、「『嘘』は誰のために？」と題して発表をした松下妃花さん（鶴居中学校3年）が最優秀賞に輝き、平成29年度「少年の主張」釧路総合振興局地区大会の村代表として選出されました。

また、優秀賞には、折笠仁哉くん（鶴居中学校3年）の「すみません。日本の文化についてひと言」と、種田有希くん（幌呂中学校3年）の「天才と凡人」が選ばれました。

最優秀賞　松下　妃花さん（鶴居中学校3年）

竹内　千紘くん（鶴居中学校1年）

上田　志月くん（幌呂中学校1年）

佐々木　一樹くん（鶴居中学校2年）

坂本　祥子さん（幌呂中学校2年）

種田　有希くん（幌呂中学校3年）

折笠　仁哉くん（鶴居中学校3年）

長峰　里湖さん（幌呂中学校3年）

旅行者を温かく迎えるために

釧路空港線花壇植栽事業

6月21日、釧路に訪れた旅行者を温かく迎えることを目的とし、釧路管内8市町村による道道釧路空港線の花壇植栽が行われました。

村内からはボランティアの方々と役場職員が参加し、また、標茶高校の生徒とも協力しながら植栽を行いました。花壇には標茶高校の皆さんが育てたアリッサム、コリウス、マリーゴールドが全部で約2，100株植えられました。

空港をご利用の際は、前方に注意しながらたくさんの花々をお楽しみください。

標茶高校の生徒（手前）と一緒に植栽する様子

生産者と直接意見交換

山本農林水産大臣が視察訪問

6月23日、山本有二農林水産大臣が釧路方面の視察のため、鶴居村と白糠町を訪問しました。

鶴居村では支幌呂の「夢牧場」の場内設備を見学するほか、鶴居市街の「酪楽館」を訪れチーズを試食し、酪農業の将来に関する意見交換を行いました。

山本大臣は鶴居村産のチーズの品質を非常に高く評価していました。

酪楽館でのチーズの試食の様子
（左から山本農林水産大臣、大石村長、日野浦振興公社社長）

チーズの良い香りの中で

酪楽館チーズフェア

7月2日、鶴居村農畜産物加工施設「酪楽館」にて、今年で5回目となるチーズフェアが開催されました。

同館前特設会場では、4月にベルギーで開催された国際味覚審査機構（iTQi）食品コンクールにおいて優秀味覚賞（二つ星）を獲得した「鶴居プレミアムゴールドラベル」をはじめとした各種チーズ製品や、ソフトクリーム、アイスクリームが販売されました。熱々のチーズをじゃがいもに乗せた「ラクレット」や、チーズやピザの具材を入れた鶴居版たこやき「タンチョウピザボール」も並び、会場は食欲をそそるチーズの香りに包まれていました。

また、飲むヨーグルトや根釧牛乳の試飲のほか、チーズや牛乳の銘柄当てクイズやつるぼーとの記念撮影会なども行われ、会場は大いに賑わっていました。

健康で安心な暮らしへ

鶴居診療所落成式

6月27日、村立鶴居診療所の落成式が鶴居東5丁目の新施設で行われました。

旧診療所の老朽化が進んでいたことから、将来にわたり健康で安心して暮らせる地域社会の維持のために、医療機器の更新を行うほか、全面バリアフリーにし、待合室にキッズコーナーを設けました。落成式には関係者約40人が集まり、新施設の完成を祝いました。

新診療所の診察は7月3日から始まっています。

診療所落成式の様子
（左から山口仁志山口工務店専務取締役、大石村長、松井村議会議長）

日頃の練習の成果を出しきって

鶴居アスリートクラブ 全道大会出場報告

7月4日、鶴居村内の陸上クラブ「鶴居アスリートクラブ（鶴居AC）」の選手3名が、第35回北海道小学生陸上競技大会への出場を報告するため大石村長を表敬訪問しました。

全道大会には、5年女子100mに菱沼千紗さんが、3年男子ジャベリックボール投げに佐藤嘉人くんと髙平楓真くんがそれぞれ出場します。挨拶の中で、全道大会への意気込みが述べられたほか、「練習はきついと感じるよりも友達と一緒なので楽しい」という声も聞こえました。

全道大会は7月16日～17日に室蘭市で開催されました。上位入賞とはならなかったものの、自己ベストを更新するする選手がいるなど、自分の力を出すことができた大会になりました。

全道大会を前に、大石村長のもとへ訪れた選手の皆さん(左から菱沼千紗さん、佐藤嘉人くん、髙平楓真くん)

プロから教わる貴重な体験

北海道日本ハムファイターズ フィールドクラブ

7月9日、鶴居村営野球場にて、北海道日本ハムファイターズのOBである立石尚行氏と市川卓氏を講師に迎え、野球教室が開催されました。

この企画は、プロ野球選手によるハイレベルな指導により、野球の楽しさや正しい練習方法を学び技能レベルの向上を図るとともに、青少年健全育成の推進を図ることを目的として行われ、野球少年団に所属する小学生および鶴居村と弟子屈町内の中学校野球部員が計25名参加しました。

参加した子供たちはボールの握り方や投げ方の基本的なものから、バッティングや守備など幅広く指導を受け、またプロの世界で活躍した選手と間近で接することができ、それぞれに目を輝かせていました。

鶴居村固定資産評価審査委員会委員の選任について

5月24日に開催された第1回鶴居村議会臨時会において、松井基廣氏が鶴居村固定資産評価審査委員会委員として選任されましたので村民の皆様にご紹介させていただきます。

なお、任期は平成29年6月23日から平成32年6月22日までの3年間です。

松井　基廣氏

「北方領土返還要求運動強調月間」について

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現については、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

北海道では、北方領土問題の発端となった月である8月を「北方領土返還要求運動強調月間」と定め、重点的な返還要求運動を実施しています。

本村でも、役場庁舎とふるさと情報館に署名コーナーを設置していますので、ご協力をお願い致します。

【お問合せ先】
役場総務課総務係
☎64－2111

熱中症にお気をつけください！

熱中症の発生は7～8月がピークになります。熱中症は、高温多湿な環境下で体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働かないことにより起こるもので、体内に熱がたまり筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害などが起こります。また、屋外で活動しているときだけでなく、室内で特に何もしていなくても熱中症を発症し、救急搬送されたり死亡する事例が報告されています。

そのような熱中症を予防するためには「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です。

■水分・塩分補給
・のどの乾きを感じなくても、こまめな水分・塩分補給を
■熱中症になりにくい室内環境
・扇風機を使った温度調整
・室温が上がりにくい環境の確保（こまめな換気、遮光カーテン、すだれ、打ち水など）
・こまめな室温確認、WBGT値（気温、湿度、放射熱から算出される暑さ指数）
■体調に合わせた対策
・こまめな体温測定（特に体温調節機能が十分でない高齢者、障がい者、子ども）
・通気性のよい吸湿・速乾の衣服着用
・保冷剤、氷、冷たいタオルなどによる体の冷却
■外出時の注意
・日傘や帽子の着用
・日陰の利用、こまめな休憩

「村長の出前トーク」の実施について

村では、村長等が各地域へ足を運び、より身近な交流や情報共有などに努めるため、「出前トーク」を実施しています。

この「出前トーク」は、地域・各種団体等が抱えている将来の村づくりや地域づくり等への課題について、村長等が直接地域へ出向きます。

「出前トーク」を希望する地域・各種団体等は次の事項にご留意の上、お申込み願います。

⑴対象者　原則、既存の団体・サークル等で最低5人以上の参集が見込めること。
⑵実施日　事前に役場企画財政課企画調整係までご相談ください。
⑶時間　概ね1時間程度
⑷場所　地域のコミュニティセンター等の公の施設
⑸留意事項　将来の村づくりや地域づくりの課題について建設的な意見を伺うための場ですので個人的な要望はお受けできません。
⑹申込方法　トークテーマ・日時等を役場企画財政課企画調整係へご連絡ください。日程等を調整した上で、実施日を決定します。

【お問合せ先】
役場企画財政課企画調整係　☎64－2112

鶴居村総合防災訓練について

村民の防災意識の向上を目的として「鶴居村総合防災訓練」を実施いたします。全村民が対象の自由参加型訓練となりますので、ぜひこの機会に災害時の避難行動をご確認くださいますよう、ご案内申し上げます。

【開催日時】
平成29年8月22日(火)9:00～13:00
※予備日：平成29年8月23日(水)
※訓練の延期、中止については当日の朝7時30分にIP告知端末にて周知いたします。
【開催場所】　幌呂中学校
【訓練内容】
①IP告知（Jアラート）、エリアメールによる情報伝達
②避難所（幌呂中学校）までの自主避難訓練
③自衛隊ヘリコプターによる救援物資の輸送訓練
④自衛隊輸送車両による負傷者搬送訓練
⑤炊き出し訓練、避難所及び展示車両の見学等
※当日の午前9時00分と午前9時30分に臨時のＩＰ放送及びエリアメールの発信が行われます。訓練のためのものとなりますので、ご理解と冷静な対応をお願いいたします。
※ヘリコプターの活動により、騒音や強風・砂埃が発生する恐れがあります。周辺にお住いの方は、砂が家に入らないよう窓を閉め、洗濯物等も外へは出さないようお願い申し上げます。
【お問合せ先】　役場総務課　☎64－2111

花火による火災を防ぎましょう！

夏の風物詩のひとつとして、花火が親しまれています。花火は、大きく分けて2種類あり、専門の職人が打ち上げる「専門花火」と気軽に楽しめる「おもちゃ花火」があります。炎の色や吹き出し方など変化に富み、その取扱いも年々多くなっております。しかし、気軽に楽しめる「おもちゃ花火」でも原料は火薬であり危険が伴います。毎年、全国各地では誤った取扱い方法によって火災が発生しています。

花火による火災をなくすために、種類や火薬量に応じて作られた「使用上の注意」をよく読んで正しく取り扱いましょう。また、下記のポイントを読み花火火災を防ぎましょう。

花火による火災を防ぐ10のポイント

① 花火に書いてある注意事項をよく読んで必ず守りましょう。
② 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で使用しないようにしましょう。
③ 風の強いときは、花火で遊ばないようにしましょう。
④ 必ず水の入ったバケツを用意しましょう。
⑤ 遊び終わった花火は、必ずバケツの水につけて、残り火を完全に消しましょう。
⑥ 子供達だけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
⑦ 一度にたくさんの花火に火をつけないようにしましょう。
⑧ 正しい位置に、正しい方法で点火しましょう。
⑨ 吹出し、打上げ等の筒もの花火は、途中で火が消えても筒をのぞかないようにしましょう。
⑩ 花火をほぐして遊ぶことは、絶対にしないようにしましょう。

全道消防救助技術大会に出場

７月15日、第46回全道消防救助技術訓練指導会が札幌市で開催されました。

全道各地から救助隊員約250名が集まり、全国大会への出場権獲得を目指し日頃の訓練の成果を発揮しました。鶴居消防署からは「ほふく救出」、「ロープブリッジ渡過」の２種目の競技に出場しました。「ロープブリッジ渡過」では入賞、「ほふく救出」では標準タイムをクリアするも安全面等に対する減点がありました。両種目とも残念ながら全国大会への出場権を獲得することは出来ませんでした。

今回の大会に出場した職員は全国大会出場を目指し、昨年11月から連日厳しい訓練を積んできました。ほふく救出の部に出場し訓練隊長を務める堀口翔太司令補は「全国大会を目標に長期間厳しい訓練を行って磨いた技術と経験を村民の皆様の役に立てるよう活かして行きたい。今までたくさんの応援や暖かい言葉を掛けていただき本当に感謝いたします。」と話していました。

「ほふく救出」

一人が空気呼吸器を装着して長さ８メートルの煙道内を検索し、煙道の奥に取り残された要救助者をもう１名の隊員と協力していかに早く、安全に救出するかを競う競技です。（競技標準時間　62秒）

釧路北部消防事務組合鶴居消防署　　司令補　堀口　翔太
消防士　東　康太郎
消防士　加藤　大輝
（総合所要時間　56秒４）

「ロープブリッジ渡過」

水平に張られた20メートルのロープ（往復40メートル）を往路と復路で違う２種類の渡り方で、いかにロープから落下せずに、早く渡りきるかを競う競技です。（競技標準時間　28秒）

釧路北部消防事務組合鶴居消防署　　消防士　吉田　将也
（総合所要時間　27秒０）

食中毒にご注意を！

毎年7月1日から8月31日まで、高温多湿などにより、釧路保健所から食中毒警報が発令されることがあります。食中毒を予防するために、次の3原則に留意しましょう。

(1)食中毒の原因菌をつけない（清潔）
(2)食中毒の原因菌を増やさない（迅速または冷却）
(3)食中毒の原因菌をやっつける（加熱）

1．家庭における食品衛生注意事項

(1)調理前、食事前、用便後はよく手をあらいましょう。
(2)台所は整理整頓し、常に清潔にしましょう。
(3)まな板、ふきん等の調理器具は、定期的に消毒し、乾燥しておきましょう。
(4)魚介類等は、水でよく洗って調理しましょう。
(5)生鮮食品は、できるだけ早く食べましょう。
(6)調理したものは、すぐに食べましょう。
(7)食べる前には、よく火を通しましょう。
(8)食品は、10℃以下で保存しましょう。
(9)冷蔵庫の清掃は定期的に実施しましょう。
(10)冷蔵庫に食品を入れすぎないようにしましょう。

2．食品営業施設における食品衛生自主点検事項

(1)施設は清潔で、ハエ、ゴキブリ等がいませんか？
(2)窓や出入口は開放していませんか？
(3)手洗い設備には、消毒液があり、手指の消毒が十分されていますか？
(4)トイレは清潔にしていますか？

これらに注意し、食中毒を未然に防止しましょう。

【お問合せ先】
釧路保健所　☎22－1233

知っていますか？建退共制度

「建退共」制度とは、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

国の制度であり、安全、確実、申し込みは簡単で、経営事項審査の加点対象となるなどの特長があります。

加入できる事業主などは次のとおりです。

(1)加入できる事業主
建設業を営む方
(2)対象となる労働者
建設業の現場で働く方
(3)掛金　日額　310円

【お問合せ先】
建退共北海道支部
☎011－261－6186

協会けんぽからのお知らせ

協会けんぽ北海道支部では、これまでも加入者の健康増進や保険料率の低減に向けた医療費適正化施策に取り組んでいるところですが、「加入者の喫煙対策」や「ジェネリック医療の使用推進」に積極的に取り組んでいます。

■禁煙・分煙の取り組みについて

北海道は全国的にみて、喫煙率が高い地域です。協会けんぽ北海道支部では、喫煙対策を通じて加入者の皆さまの健康を守る、様々な取り組みを行っております。ぜひホームページをご覧ください。

■ジェネリック医薬品にかえてみませんか？

加入者の皆さまのお薬代の負担軽減や健康保険財政の改善につながり、今後の医療費や保険料率の伸びが抑えられることから、協会けんぽでは「ジェネリック医薬品」の普及を推進しています。かかりつけの医師・薬剤師へジェネリック医薬品の処方についてご相談してみませんか？

【お問合せ先】
全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部
☎011－726－0352

ご存知ですか？筆界特定制度

「筆界特定制度」は、土地が登記された際にその土地の範囲を区画した線（筆界）について、現地における位置を特定する制度です。

「筆界」は、所有者の範囲を画する線という意味を除いて、一般的にいう「境界」と同じ意味で用いられています。

お隣の土地との境界について、その位置の認識が互いに違い困っている等、事案によっては「筆界特定制度」を利用して解決できるかもしれません。

詳しくは最寄りの法務局までお問合せください。

【お問合せ先】
釧路市幸町10丁目3番地
釧路地方合同庁舎階1階
釧路地方法務局登記部門筆界特定室
☎31－5027

「法テラス無料法律相談会」開催について

法テラスは、法による紛争の解決のための制度の利用をより容易にするとともに、法律専門家のサービスをより身近に受けられるようにするための総合的な支援を実施しています。

その中で法テラスが通常取り扱っている民事法律扶養制度は、収入が一定額以下の方を対象としたものですが、この度の相談会はどなたでも無料相談を受けていただけるものです。

(1)日時　9月12日㈫
午後1時～午後4時まで
(2)場所　釧路市役所防災庁舎
(3)相談員　弁護士・司法書士

【予約期間】
8月28日㈪～9月8日㈮
午前10時～午後4時
※事前予約制

【予約・お問合せ先】
法テラス釧路
☎050－3383－5567

「仕事休もっ化計画」

厚生労働省からお知らせです。

■土日・夏季休暇と年次有給休暇を組み合わせて連続休暇に！

今年は、週休2日制の会社で、8月13日㈰～15日㈫を夏季休暇とした場合、「山の日」（祝日）により5連休となります。ここに年次有給休暇をプラスワンすると6連休となります。

暑い夏、「仕事休もっ化計画」を実践しましょう。

保健福祉課健康推進係　　（☎64-2116）
鶴居村地域包括支援センター（☎64-2999）

65歳になったら10分でできる「あたまの健康チェック」を受けてみませんか

村では認知症予備軍とされる軽度認知障がい（ＭＣＩ）を早期に発見し認知症予防に役立てていただくために65歳以上の方を対象に「あたまの健康チェック」を行います。

対　　象　：　６５歳以上の村民の方
内　　容　：　申し込みをされた方には村から専用のフリーダイヤル（コールセンター）の電話番号を記載した受検証書を送付します
受検証書に記入されている専用のフリーダイヤル（コールセンター）へ電話をし１０分程度の簡単な質問に受け答えすることにより記憶力の確認などを行うことができます
結果票は後日ご自宅に郵送されます
定　　員　：　１００名
料　　金　：　無料
申込方法　：　印鑑を持参の上役場保健福祉課で「あたまの健康チェック申込書兼同意書」を記入し提出してください
実施期間　：　平成29年８月１日～平成30年３月31日

※認知症の診断をするものではありません

軽度認知障がい（MCI）とは

日常生活に支障をきたす程度ではないが記憶障がいや軽度の認知障がいが認められ正常とも言い難い状態は（MCI）と呼ばれ、認知症を発症する危険が高いとのデータがあります。一方で長期間この状態がとどまったり、正常の認知機能に回復される場合もあります。 この段階で脳の活性化を図ることや、有酸素運動は認知症の予防に非常に重要です。

認知症になっても安心して暮らせるために認知症サポーター養成講座を実施します

認知症サポーターとは、認知症についての正しい知識、理解をし、認知症の方やそのご家族を地域で温かく見守ります。また、認知症を理解し、支援する人（サポーター）が増えていくと認知症になっても安心して暮らせる地域になっていくことができます。また、日常生活に直接かかわる仕事に従事されている方の理解と協力は認知症の方が地域で暮らし続ける大きな支えとなります。

村では平成23年度から養成講座を開始し村内で200名以上の方が受講されています。

少人数の集まりでも出前講座を開催しますのでお気軽にお問合せください。

【問合せ先】
鶴居村役場　保健福祉課　地域包括支援係
電話：64－2999

【認知症サポーター養成講座を受講された鶴居郵便局・幌呂郵便局・鶴居村居宅介護支援事業所のみなさん】

新刊案内

鶴居村ふるさと情報館みなくる図書室だより

ＤＶＤの貸出について
みなくる図書室では今年４月よりＤＶＤの館外貸出サービスを開始しました。１人１本、１週間借りられます。ぜひご利用ください。
※一部貸し出しのできないものもあります。
また、図書館用ＤＶＤは市販のものよりも値段が高価になっています。取り扱いにはご注意ください。

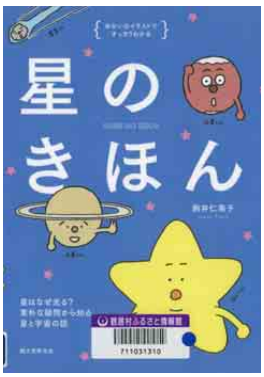
●開館時間……10:00～18:15

●休 館 日……**8月の図書整理日は29日（火）です。**

●貸し出し……【本・雑誌・紙芝居】
２週間（１人10冊まで）
【ＣＤ・ＶＴＲ・ＤＶＤ】
１週間（CD３点、VTR２点、DVD１点まで）

※紹介している本は7/26（水）から利用できます。

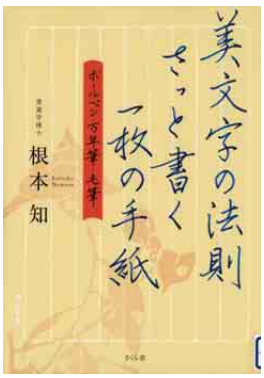
星のきほん　ゆかいなイラストですっきりわかる



駒井仁南子　著

星座は誰が考えたの？一番星ってなに？星はなぜ光っているの？宇宙はどうして暗く見えるの？太陽系のしくみ、星と現象、人との関係など、星に関するさまざまな疑問を取り上げ、図や写真とともにわかりやすく解説する。

美文字の法則　さっと書く一枚の手紙



根本　知　著

「お礼状」「添え状」「詫び状」「断り状」「依頼状」の短文・長文を、ボールペン・万年筆・毛筆で書いた文例を提示。美文字を書くための法則を、わかりやすく伝授する。悩ましい時候の挨拶を簡潔に代替した言葉も収録。

風待町医院異星人科

藤崎慎吾　著

少年は足が不自由だった。でも、人には見えないものが少し見えた。小さな港町を訪れた異星人との交流を、少年の視線で色彩豊かに描いたノスタルジックSF。

満月の泥枕

道尾秀介　著

娘を失った男、母に捨てられた少女。ろくでもない生活の終わりは、いつくる？生の悲哀、人の優しさが沁みわたる人情ミステリー。

化けて貸します!レンタルショップ八文字屋

泉田もと　著

もしかして、おいらは見てはいけないものを見てしまった!? 舞台は江戸。損料屋（今でいうレンタルショップ）で、厳しくも温かい仲間に囲まれて働く文吾は、ある日、お店の全員がタヌキという驚愕の事実を知ってしまい…。

おねしょちゃんとなおったね

宮野聡子　作・絵

くまのくうちゃんは、「おねしょをしたらパンツさんがいやがるでしょ」と、パンツをはきたがりません。ママは「パンツさんはいやがらないわ」といって…。優しくおねしょがなおるファンタジー。

ご紹介します

〈3歳児歯科表彰虫歯のない子〉

このほど行われた3歳児検診で「虫歯のない子」として表彰されたお子さんたちです。

野々村駿介（しゅんすけ）くん（鶴居市街）

堀口　紗良（さら）ちゃん（鶴居市街）

佐藤　光（ひかる）くん（鶴居市街）

～巡回写真展～

水の大地、母なる原野に生きる

釧路湿原国立公園指定30周年記念事業の1つとして、写真展が開催されます。

【日　時】 8月19日（土）～8月30日（水）
【会　場】 鶴居村ふるさと情報館
【参加料】 無料
【写真提供】 安藤　誠氏

鶴居文芸

凍原社7月句（俳句）

パンジーの愛想笑いで風香る　ミヤノ
彼のアラスカの宿に咲きいしキンロバイ　水脈
はしどいの香りはげしき峠道　ちえこ
冷麦のピンクせがんだ幼き日　和枝
白雨来ぬ雨には雨の香りあり　春夢子
夏の山百花の香り風に乗る　和子
蓮華咲く亡父の帰る日酒香る　紀代子
コーヒーの香りただよう夏座敷　恒子

8月の自然観察会

●盛夏の花を見に行こう

【日　時】 8月6日㈰ 午前10時～12時
【内　容】 盛夏の釧路湿原の花々をじっくりと観察します。熱中症対策を忘れずに。
【定　員】 15名
【参加費】 無料
【集合・申込・問合先】
温根内ビジターセンター（☎65-2323）

●釧路湿原　自然と歴史を訪ねて

【日　時】 8月12日㈯ 午前10時～12時
【内　容】 サルボ展望台周辺を散策しながら、釧路湿原の自然や遺跡を観察します。
【定　員】 10名
【参加費】 無料
【集合・申込・問合先】
塘路湖エコミュージアムセンター
（☎015-487-3003）

●ザリガニウォッチング ～ウチダザリガニ編～

【日　時】 8月13日㈰ 午前10時～12時
【内　容】 特定外来生物のウチダザリガニを捕獲し、外来生物の脅威について学びます。
【定　員】 15名
【参加費】 無料
【集合・申込・問合先】
温根内ビジターセンター（☎65-2323）

●みんなで調べる復元河川の環境・2017秋

【日　時】 9月2日㈯ ※荒天時は3日に順延
午前8時15分～午後3時30分
【内　容】 カヌーで移動しながら、釧路川蛇行復元区域の環境調査を行います。
【定　員】 20名
【対　象】 小学4年生以上（小学生は保護者同伴）
【参加費】 無料
【申込方法】 電話またはメール（8月18日㈮まで）
※多数の場合抽選
【申込・問合先】
釧路国際ウェットランドセンター事務局
（☎31-4594、メール：kiwc@kiwc.net）

タンチョウ コミュニティ
代表　音　成　邦　仁
〒085-1206 阿寒郡鶴居村鶴居東2丁目15番地
電話　64-2482／ＦＡＸ　64-2482
Ｈ　Ｐ　http://tancomm.web.fc2.com
ブログ　http://blogs.yahoo.co.jp/tancho_comm/

今年度の給餌量調整の行方　その１

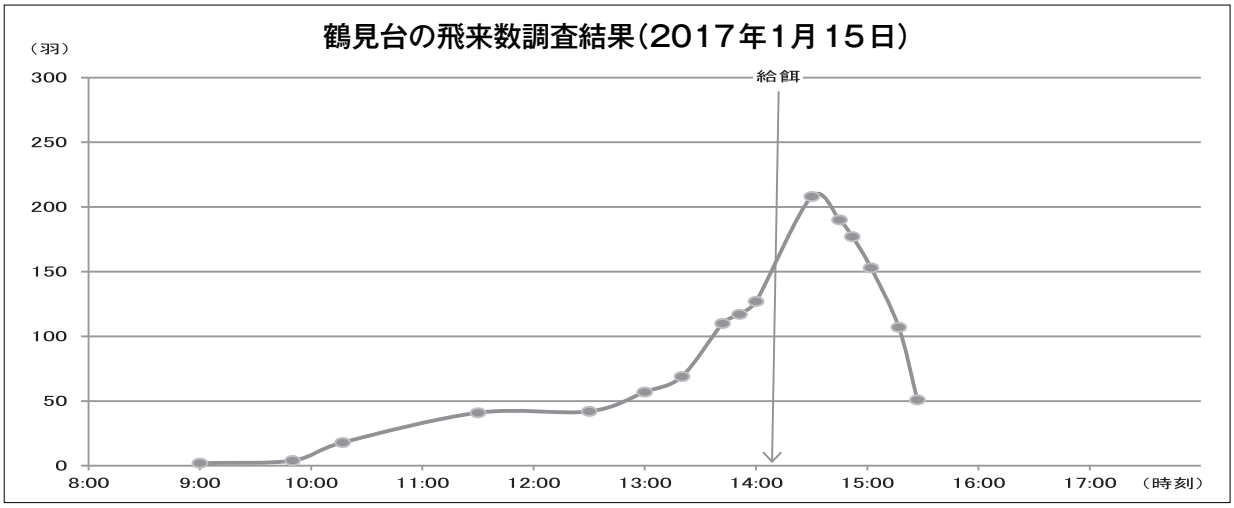
６月８日に、環境省釧路自然環境事務所（以降、環境省）からの声かけで「平成29年度タンチョウ給餌量調整連絡会議」に出席しました。その内容を私なりの理解も含めて報告します。

はじめに、環境省の担当者が昨年度の取り組みとその結果について説明されました。昨年度までの取り組みの結果、給餌量調整によるタンチョウの生息状況に直接的な変化は見られず、環境省としては引き続き今年度以降も取り組みを継続していきたいとする考えを示しました。ここでいう「直接的な変化が見られない」の根拠は「各給餌場への飛来数は例年通りまたは少し増加」「カウント調査の結果から個体数が減少傾向にあるとは見られない」「ケガや病気などで収容される数に大きな変化が見られない」「農業被害が著しく増加したとの報告が得られていない」などです。これらの見解については、現場との感覚のズレを感じました。

「飛来数は例年通りまたは少し増加傾向」については、「鶴見台に飛来するタンチョウが少なかった」など、むしろ逆の印象をお持ちの方も多いのではないでしょうか。昨年度の鶴見台では給餌時間（14時ごろ）の前後に集中して飛来する傾向が顕著でしたので、タンチョウの少ない時間帯の方が長かったと思います。サンクチュアリでも同じような状況だったことを５月号でレンジャーさんが書かれています。環境省の言う「飛来数」は、その日の「最大飛来数」となるため、こういった見解になってしまうのでしょう。また、レンジャーさんはデントコーンを短時間で食べ尽くす、採食欲の顕著な期間が例年以上に長く続いたなど、給餌場での行動にも変化があったことを書かれています。これらは「給餌量調整による直接的な変化」を示しているように感じます。

「農業被害が著しく増加したとの報告が得られていない」については、環境省がどの程度情報収集をしたのかはわかりませんが、実際に私たちは４農場から「飛来数が増えた」「滞在時間が長くなった」といった声を聞いています。「著しく増加」と判断されたかどうかはわかりませんが、会議当日にはこのような農家さんの声を報告しました。

いずれにしても、今年度は給餌量３割削減が実行されるでしょう。このことを前提に、これからすべきことを次号でまとめてみたいと思います。



※調査者：松本香氏
※調査方法：2017年１月15日の9:00～15:30で任意の時間に鶴見台のタンチョウ飛来数をカウント（同様の調査を2016年12月から2017年３月まで計16回実施）
※当日の天候は晴れ・最高気温0℃・平均風速0.6m/s

広報つるい８月号
No.672 鶴居村

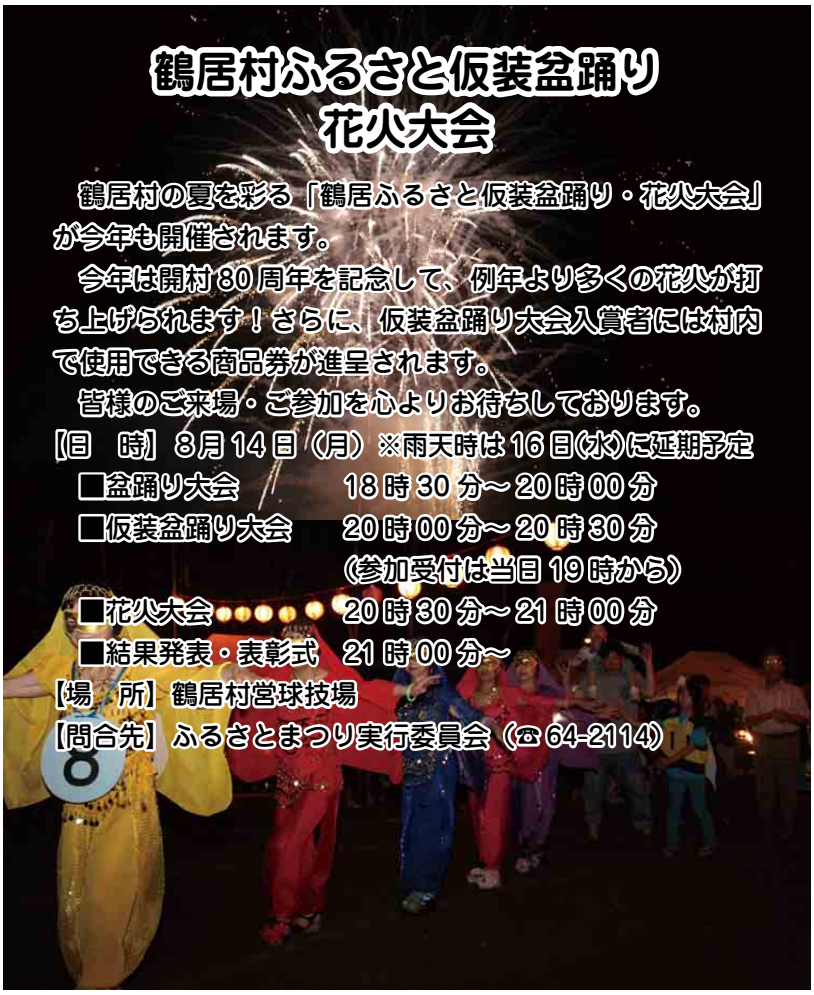
■発行・編集／鶴居村役場企画財政課企画調整係
〒085-1203 阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地 ☎0154-64-2112/Fax64-2577 http://www.vill.tsurui.lg.jp/[eメール]tancho@vill.tsurui.lg.jp

森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org
間伐と間伐材の有効利用を促進して健全な森づくりに貢献します。

四季の詩が流れる大地
～神舞う、ふるさと鶴居村～

８月村のカレンダー

1 火	・鶴居老人クラブ健康相談　9:30～　鶴居老人寿の家 ・上幌呂老人クラブ健康相談 10:00～　上幌呂コミュニティセンター
2 水	・わんぱくアドベンチャークラブ８月講座 （～５日まで）　ネイパル厚岸
3 木	・乳児健診　13:00～　総合センター和室
4 金	・寿大学８月講座　10:00～　総合センター ・ＫＯＤＯＭＯラムサールin鶴居村 （～６日まで）　総合センターほか
7 月	・鶴居村戦没者追悼式及び昼食会　11:30～　忠魂碑前ほか
9 水	・介護予防教室「ふまともくらぶ」３回目 10:00～　総合センター
10 木	・第２回鶴居村議会臨時会　10:00～　議場
14 月	・鶴居村ふるさと仮装盆踊り・花火大会 18:30～　鶴居村営球技場
22 火	・子育て支援事業「あそびのひろば」 10:00～　ふるさと情報館「みなくる」 ・鶴居村総合防災訓練　11:00～　幌呂中学校 ・ふるさと創生中学生派遣交流事業 （～24日まで）　兵庫県市川町ほか
24 木	・介護予防教室「ふまともくらぶ」４回目 10:00～　総合センター
27 日	・第２回鶴居村長杯パークゴルフ大会 8:30～　鶴居パークゴルフ場



鶴居村ふるさと仮装盆踊り 花火大会

鶴居村の夏を彩る「鶴居ふるさと仮装盆踊り・花火大会」が今年も開催されます。

今年は開村80周年を記念して、例年より多くの花火が打ち上げられます！さらに、仮装盆踊り大会入賞者には村内で使用できる商品券が進呈されます。

皆様のご来場・ご参加を心よりお待ちしております。

【日　時】８月14日（月）※雨天時は16日(水)に延期予定
■盆踊り大会　18時30分～20時00分
■仮装盆踊り大会　20時00分～20時30分
（参加受付は当日19時から）
■花火大会　20時30分～21時00分
■結果発表・表彰式　21時00分～
【場　所】鶴居村営球技場
【問合先】ふるさとまつり実行委員会（☎64-2114）

今月の表紙

日本ハムファイターズフィールドクラブのひとコマです。

プロの指導のもと、真剣に練習に取り組んでいました。

（※詳細記事は４ページ）

交通事故発生状況
（鶴居駐在所より情報提供）

今年1月からの発生件数
人身事故1件／物件事故27件
6月中の発生件数
人身事故０件／物件事故３件
死亡事故ゼロの日　593日
（6月末現在）

人の動き
（6月末住民登録人口）

人口 総数 2,529人
（前月比 －２人）
うち外国人人口　２２人
（男 ６人・女１６人）

昨年同期は　2,５２２人で、
対前年比較は　＋７人です。

男 1,270人（前月比 +1人）
女 1,259人（前月比 −3人）

世帯数　1,149戸
（前月比 ±０戸）
うち外国人世帯数　16戸

編集後記

７月に入ってから急に暑くなってきましたね。今年の７月は北日本が特に暑くなったようです。暑さ対策としては何と言っても水分補給です。健康には気をつけて過ごしたいですね。

健康と言えば、私の周囲には運動をする人が多いように感じます。走る人、泳ぐ人と様々ですが、運動で汗を流すのは本当に良いことです。ちなみに私も汗は流しているのですが、これはただ単に暑がりというだけで、特に動いていないのに勝手に汗だけをかいています。言うまでもなく、体のでき具合は私と周囲とで差が広がりまくっています。

夏と言えば夏休みにお祭りと、楽しい行事が盛りだくさんですね。皆様の予定はいかがでしょうか。ぜひとも楽しんで夏を乗り越えましょう。（H）